



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	ボヘミア・ユダヤの歴史・文化から見たカフカ　ーカフカとイディッシュ語演劇ー
Author(s)	中村, 寿; NAKAMURA, Hisashi
Citation	独語独文学研究年報, 32, 80-99
Issue Date	2005-12
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/26149
Type	departmental bulletin paper
File Information	32_P80-99

ボヘミア・ユダヤの歴史・文化から見たカフカ

ー カフカとイディッシュ語演劇 ー

者の言葉は、恣意的なパラフレーズに終わってしまう危険性がある。しかしこのようにしてカフカに関する膨大な量の出版物が刊行されてきた。

から文化研究(Kulturwissenschaft)へと変貌を遂げているようだ。文学研究としてのゲルマニスティクは受容者、より限定した言い方をすれば、文学研究者から、解釈の対象としてとりあげられる価値があるという正当性を保証された文学作品を研究の対象と見なしてきた。文学研究としてのゲルマニスティ

な事実を発見することは可能である。カフカのボヘミア・プラハにはヨーロッパにおける離散ユダヤ人の長い歴史があり、20世紀初頭にユダヤ人インテリを多数輩出するための土壌を綿々と育てていたのである。本稿においては先ず、ドイツ語による

たティホ・デ・ブラーエは、ラビ・レフの占星術、天文学を高く評価していた。天文学者、年代記作家としても著名なダヴィット・ガンスもまたブラーエ同様に、ヴェストファーレンからプラハに移住し、ルドルフⅡ世の宮廷においてブラ

盗賊の言葉と言われるロートヴェルシュではないかと推測される¹⁰⁾。オーストリア・カトリックの流れを汲む反宗教改革勢力の復権は、ボヘミアにおけるプロテスタントを抑圧していく。プロテスタントの抑圧は、オーストリアにおける市民階級形成の遅滞を招き、

者のダヴィット・オッペンハイム¹²⁾やエゼキエル・ランダウ¹³⁾らを輩出した。

2.2 啓蒙と同化

</

望んでも、スラヴ人の側からユダヤ人の同化は拒絶された。その結果、ポーランド及びロシアにおいては、イディッシュ語、ユダヤ人集落のシュテットルを始めとする中世以来の伝統をもつユダヤ民衆文化が、啓蒙思想、近代化の波

2.3 1848年からハプスブルク帝国の解体まで

「ファラオの特別法」¹⁸⁾とよばれた戸籍法と移動制限が 184

発見された。遺体の身元はアグネス・フルザという少女であると確認されたが、犯人捜しはティサ・エスラールのケースと同じく難航したため、チェコの民族主義者らは、ユダヤ人の靴職人、レオポルト・ヒルス

めにはボグロムも避けられないというものであった。それに対して、プラハにおける反共産主義は、ユダヤ人を世界共産主義の黒幕と見なし、ボグロムを反共産主義のための措置として正当化したのであった²⁴⁾。1

が、ヨーロッパ・ユダヤの歴史を知った上でカフカの伝記を読み進めていくと、カフカが典型的なボヘミアのユダヤ人であったことが分かり、従来のドイツ文学史におけるカフカのイメージは少しずつ修正されてくる。

3.1.2 ポディエブラディ

カフカの母親ユーリエ・レーヴィはブラハの東方に位置するポディエブラディの出身である。レーヴィ姓を名乗っては

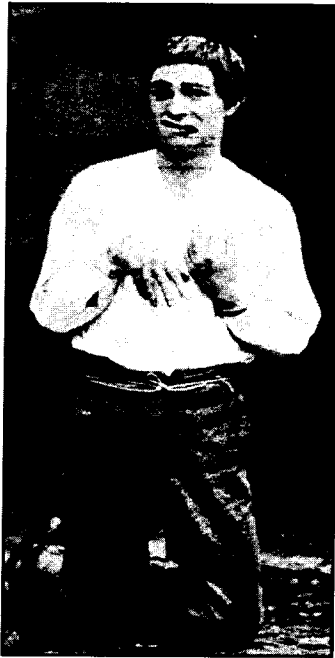
カフカのシオニズムに対する態度はきわめて暗示的であるが、彼の周辺を取り巻く人々の殆どがユダヤ人であるため、ユダヤ人の間でシオンの丘、エレッツ・イスラエルへの帰還を目指すシオニズムの議論が白熱していることは知っていた

スト会議は年一回開催されるようになり、1899年の第三回シオニスト会議では、パレスチナの地においてユダヤ人入植者用にトルコ政府から土地を借用する旨の声明を採択した。しかしシオニスト内部からヘルツル批判が噴出する。その中心人物となった

5. カフカとイディッシュ語演劇

ブーバーは 1909 年から 1910 年にかけて、ブラハにおけるユダヤ系の学生サークル、

フカがレーヴィを家に連れ帰った時、父親が発した言葉は「犬といっしょに寝ると、虱といっしょに起きる」⁴⁶⁾という言葉であった。



劇体験以降に書かれたカフカのテキストにおける文体の違いを強調し、イディッシュ語演劇体験の重要性を主張した⁵²⁾。ベックの研究を踏襲したのが日本におけるイディッシュ語研究の第一人者である上田和夫氏であり、彼はベ

参考文献

- Benthien, Claudia / Velten, Hans Rudolf: *Germanistik als Kulturwissenschaft. Eine Einführung in neue Theoriekonzepte*. Reinbek bei Hamburg (Rowoh